

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	情報リテラシーと処理技術 A	
科目基礎情報					
開設学科	こども学科	コース名		開設期	前期
対象年次	2年次	科目区分	必修	時間数	15時間
単位数	1単位	授業形態	演習		
教科書/教材	指定テキスト:「情報リテラシーと処理技術」 三木紘武著				
担当教員情報					
担当教員	安本 和則		実務経験の有無・職種	有・システムエンジニア	
学習目的					
現在の情報化社会において不可欠な知識である、コンピュータの基本的な仕組み、情報ネットワークの基礎、情報セキュリティの課題を理解する。 習得した知識を実社会での業務や社会生活に効果的かつ安全に活用できるスキルの習得を狙いとする。					
到達目標					
1. コンピュータの構成、基本的な仕組みを理解できる。 2. インターネットの仕組みを理解し、様々なサービスを安全に活用できる。 3. 私たちを取り巻く情報セキュリティ上の脅威を理解し、必要な対策を自ら実行できる。					
教育方法等					
授業概要	コンピュータ（ハードウェア、ソフトウェア）の仕組み、インターネットの仕組み、情報セキュリティ対策の基礎について、技術的な解説を行う。身近な事例を取り上げることで、具体的なイメージをつかみながら技術的な仕組みの理解を図る。				
注意点	テキストを読んだだけでは分かりにくい部分を授業で解説していくので、毎回必ず出席すること。 疑問点はそのままにしないで、質問すること。 授業時間数の4分の3以上出席しない者は単位を認めることができない。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	試験・課題	0%			
	小テスト	80%	授業内容の理解度を確認するために実施する		
	レポート	0%			
	成果発表 （口頭・実技）	0%			
	平常点	20%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する		
授業計画（1回～8回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1回	授業概要、コンピュータの仕組み		授業全体の概要を把握し、コンピュータの仕組みを理解する。		
2回	ハードウェアの仕組み		コンピュータを構成するハードウェアの仕組みを理解する。		
3回	ソフトウェアの仕組み		コンピュータを構成するソフトウェアの仕組みを理解する。		
4回	インターネットの仕組み		情報化社会のインフラであるインターネットの仕組みを理解する。		
5回	インターネット上のサービス		インターネットを利用した様々なサービスの活用方法と注意点を理解する。		
6回	情報セキュリティ①		情報セキュリティ上の様々な脅威の実態を把握する。		
7回	情報セキュリティ②		情報セキュリティ上の様々な脅威への対策手法を理解する。		
8回	まとめ		これまでの授業内容を整理し、知識を体系的に理解する。		
9回					
10回					
11回					
12回					
13回					
14回					
15回					